

## 質問回答書

No	区分・様式等	質問内容	回答
1	(別紙1) 仕様書 6. 「事業内容」 について	P2の(4) インナーブランディング強化に関して、職員様とのオンラインワーク等を企画する場合、あらかじめ日時を決めておけば、参加いただく職員様は一人1台ずつ庁内からパソコンに接続いただくことは可能でしょうか？	御社が想定するオンラインワーク等の人数や内容にもよりますが、資料を閲覧する、セミナーを聴くような一方でのワークは一人一台の接続は可能です(閲覧は可能ですが、マイクが有効ではありません)。一方で、ディスカッションしたり、講師とやりとりするような双方向での形式の場合は、5～6人以下でないとは困難です。(カメラやマイクが有効なパソコンに限りがあるため)
2	(別紙1) 仕様書 6. 「事業内容」 について	P2の(4) 「随時発生する地域ブランディングに関わる事例等への支援を行う」とは、具体的にどんなことを想定されていらっしゃるのでしょうか？	現時点でも、政策的な部分や市の魅力発信、ブランド力向上を目的に、外向けに発信したり、イベントを開催するなどの業務が随時発生しています。そのような際に、本業務のブランディング視点を取り入れ、効果的な表現や業務推進が行えるよう、アドバイスや支援等の助言をいただくことを想定しています。
3	(別紙1) 仕様書 6. 「事業内容」 について	P3の(6) ① 「ブランドの基準や目指す状態を指標として設定することも想定する」とは、具体的にどんなことを想定されていらっしゃるのでしょうか？ いわゆるマーケティング指標的なものでしょうか？	ここでいう指標とは、ブランドコンセプトを検討・策定する際に、関係者の共通認識となる目印のようなものを想定しています。概念的で抽象的なイメージになりやすいものを、大枠の指標で示し、目指す状態をより伝わりやすくするために、キーワードや数字等の設定が想定されます。また、目指す状態に向けて、どの程度達成しているかなどの判断や評価となる場合も想定されます。